

会 議 記 録				
会議の名称	総務文教常任委員会		会議場所	全員協議会室
			担当職員	数井
日 時	令和7年2月5日（水曜日）		開 議	午前10時15分
			閉 議	午前10時43分
出席委員	◎小林 ○竹内 浅田 原野 松山 三上 山本 福井 菱田議長			
執行機関 出席者	山本政策企画部長、山口企画調整課長、横山企画調整課企画経営係長			
事務局	吉田事務局長、数井事務局次長			
傍聴	可	一般2名	報道関係者0名	議員0名（）

会 議 の 概 要

10:15～

1 開議

【事務局日程説明】

2 議案審査

（政策企画部 入室）

10:16～

【政策企画部】

（1）第3号議案 亀岡市部設置条例の一部を改正する条例の制定について

政策企画部長 あいさつ
企画調整課長 説 明

10:20

《質疑》

＜三上委員＞

設置期間は令和8年度末までか。

＜企画調整課長＞

全国都市緑化フェア in 京都丹波閉会後の状況による。

＜三上委員＞

二市一町合同で取り組むとのことであるが、同じような意識で進めているのか、亀岡市だけが意識が高く、前のめりになっていることはないか。

＜企画調整課長＞

現緑化フェア推進課においても二市一町の体制をすでに組んでいる。現在、亀岡市のフェア拠点や亀岡市の単独イベントの準備を都市整備課で担当しているが、部として室を設け、新たに整備する課を設置していくものであり、亀岡市が前のめりになっているということはない。

<三上委員>

室を設置し、従来から取り組んでいる二市一町と連携して推進する部門と亀岡市の事業を進めていく事業を同じ室におくという認識か。

<企画調整課長>

そうである。

<松山委員>

室ができたときの人数の変動は。

<企画調整課長>

職員の配置計画は今後になるが、亀岡市の整備事業などを勘案し、全員で20人程度となる見込みである。

<松山委員>

まちづくり推進部長は兼務するのか。

<企画調整課長>

新たに室長が配置されることになる。

<松山委員>

全国都市緑化フェア推進室とまちづくり推進部はそれぞれ部として並立するということか。

<企画調整課長>

そうである。

(質疑終了)

10:31

(政策企画部 退室)

10:31～

3 討論・採決

《委員間討議》

<小林委員長>

討論・採決に入る前に、委員間討議の希望はあるか。

<三上委員>

亀岡市が前のめりになっていないと答弁があった点について、各委員から他市の情報がないか聞きたい。

<松山委員>

緑化フェア全体についての討議として実施してもよい。

<小林委員長>

委員間討議を実施する。意見あるか。

<松山委員>

亀岡市が主導権をとって先陣を切ることもよいと思う。具体的には産業建設常任委員会の管轄となる。

<原野委員>

3月に職員の異動の内示があると思うので注視したい。

<福井委員>

南丹市や京丹波町の議員と話をしたところ、いろいろ世話になると言っており、実質亀岡市がリードしていかななくてはいけない。前のめりであることが必要だと思っている。

10:38

《討論》
なし

《採決》
＜小林委員長＞
賛成者は挙手願う。

第3号議案 亀岡市部設置条例の一部改正

全員賛成 可決

10:40

《指摘要望ほか意見》
なし

4 委員長報告確認

【小林委員長 委員長報告朗読】

＜小林委員長＞
この内容でよいか。
—全員了—

10:42

6 その他

(1) 今後の日程等について
本日 正副委員長の互選

散会 ～10:43